

全国大会 日本語スピーチコンテスト進行シナリオ例（司会とコンテスト委員長の両方がいるケース）

時間	担当	内容	備考	ステージ係
-00:05	司会	あと5分ほどでコンテストを開始いたします。ご着席の程、お願い申し上げます。		演台にハンドマイクを準備
00:00	司会	<p>それでは、ただいまより「 年全日本日本語スピーチコンテスト」を開催いたします。</p> <p>本日は多くの方にご参加を頂き厚く御礼申し上げます。また、ご来賓の皆様には、お忙しい中お越し頂き誠に有難うございます。</p> <p>私は、本日のコンテストの司会を務めます、 トーストマスターズクラブの と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。(拍手)</p>		
	司会	それでは、まず開会にあたりまして、ディストリクト76ガバナー 、Distinguished Toastmaster より、皆様にご挨拶がございます。 さんお願い致します。		
	DG	(挨拶)		
	司会	<p>ディストリクト76ガバナー、ありがとうございました。 ここで、コンテスト委員長、審査委員長および計時係・集計係のご紹介を致します。</p> <p>お名前を申し上げましたら、その場でご起立願います。</p> <p>コンテスト委員長 審査委員長 計時係 同じく計時係 集計係 同じく集計係 同じく集計係</p> <p>以上、本日の日本語コンテストの運営は トーストマスターズクラブが行います。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>		
	司会 コンテスト 委員長	<p>それでは、コンテスト委員長より皆様へ、コンテスト規則及び、諸注意についてご説明申し上げます。 コンテスト委員長、宜しくお願いします。</p> <p>ご紹介ありがとうございます。 (挨拶)</p> <p>本コンテストは、トーストマスターズクラブの 「国際スピーチコンテスト規則」に基づき実施されます。</p> <p>コンテストに先立ち、コンテストントは規則説明を受けてお</p>		

全国大会 日本語スピーチコンテスト進行シナリオ例（司会とコンテスト委員長の両方がいるケース）

		<p>ります。</p> <p>スピーチを行う場所の範囲につきましては、審査委員及びすべてのコンテストに周知されております。</p> <p>時間の表示方法及び、表示場所につきましても、すべてのコンテストに周知されております。</p> <p>尚、各コンテストにつきましては、制限時間 4 分 30 秒以上 7 分 30 秒以内のスピーチの後、1 分間の審査時間を設けます。また、最後のコンテストの審査時間後、さらに 1 分間の集計時間を設けます。審査時間及び集計中は静謐にお願いいたします。</p> <p>（コンテスト委員長は、「静謐」をゆっくり強調して読む）</p> <p>制限時間に満たない場合、又はオーバーした場合コンテストは失格となりますが、審査員はこれを審査基準に考慮しません。また、他の審査基準に関しましては配布済みの審査員用の投票用紙に概略が記載されておりますのでご参照ください。</p> <p>スピーチ中のフラッシュを使った写真撮影、会場内での移動、会場への入退室はご遠慮ください。やむを得ず、移動される場合は、スピーチとスピーチの間の時間をご利用ください。</p> <p>コメントシートはお持ちですか？ぜひスピーチへのコメントを記入し、項目ごとに切り取って、会場入り口にある指定の封筒へ入れてください。</p> <p>最後に、時計のアラームおよび携帯電話につきましては、電源をお切りくださいますようお願い申し上げます。</p> <p>今一度、携帯電話、ご確認のほどお願い申し上げます。</p>		
	コンテスト委員長	それでは、審査委員長の報告事項に参ります。審査委員長、報告事項をお願いいたします。		
	審査委員長	すべてのコンテストの経歴書及び独自性の証明書を受け取り、チェックし、すべての要件を満たしていることを確認済みです。またすべての審査員に必要な事柄を説明済みです。		
	コンテスト委員長	それでは、審査委員長、コンテストを開始してよろしいですか。		
	審査委員長	はい、始めてください。		

全国大会 日本語スピーチコンテスト進行シナリオ例（司会とコンテスト委員長の両方がいるケース）

	コンテスト委員長	<p>了解いたしました。ありがとうございます。</p> <p>それでは、本日、スピーチをされる、5名のコンテストントの方のお名前とスピーチの順番をご紹介いたします。</p> <p>皆様、お手元のプログラムをご覧ください。各コンテストントのお名前の横に空欄がございます。そこにこれから申し上げます、スピーチの順番をお書き入れください。</p> <p>それでは申し上げます。</p> <p>1番目のスピーカーは さん、 さ ん 2番目のスピーカーは さん、 さ ん 3番目のスピーカーは さん、 さ ん 4番目のスピーカーは さん、 さ ん 5番目のスピーカーは さん、 さ ん</p> <p>以上、5名のみなさまです。</p> <p>上から順番に、 _____ となります。 _____ となります。 (番号を繰り返す)</p>		1番目スピーカー用に舞台設営
		それでは、皆様、コンテストを開始致します！(拍手)		
	司会	<p>最初のスピーカーをご紹介致します。</p> <p>最初のスピーカーは さん、スピーチタイトルは「 」 さんです。</p> <p>それではよろしくお願ひします。</p>	マイク係がスピーカーにマイクをつけたことを確認し、会場が静肅になってから。	
	出場者 1	(スピーチ)		
	司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ここで1分間の審査時間を設けます。</p>	計時係の合図を受けてから	2番目スピーカー用に舞台設営
	司会	<p>それでは二番目のスピーカーをご紹介致します。</p> <p>二番目のスピーカーは さん、スピーチタイトルは「 」 さんです。</p> <p>それではよろしくお願ひします。</p>	スピーカーがマイクをつけたことを確認してから	
	出場者 2	(スピーチ)		

全国大会 日本語スピーチコンテスト進行シナリオ例（司会とコンテスト委員長の両方がいるケース）

	司会	ありがとうございました。 それでは、ここで1分間の審査時間を設けます。	計時係の合図を受けてから	3番目スピーカー用に舞台設営
	司会	それでは三番目のスピーカーをご紹介致します。 三番目のスピーカーは さん、スピーチタイトルは「 」さんです。 それではよろしくお願いします。	スピーカーがマイクをつけてことを確認してから	
	出場者3	(スピーチ)		
	司会	ありがとうございました。 それでは、ここで1分間の審査時間を設けます。	計時係の合図を受けてから	4番目スピーカー用に舞台設営
	司会	それでは四番目のスピーカーをご紹介致します。 四番目のスピーカーは さん、スピーチタイトルは「 」さんです。 それではよろしくお願いします。	スピーカーがマイクをつけてことを確認してから	
	出場者4	(スピーチ)		
	司会	ありがとうございました。 それでは、ここで1分間の審査時間を設けます。	計時係の合図を受けてから	5番目スピーカー用に舞台設営
	司会	それでは最後のスピーカーをご紹介致します。 最後のスピーカーは さん、スピーチタイトルは「 」さんです。 それではよろしくお願いします。	スピーカーがマイクをつけてことを確認してから	
	出場者5	(スピーチ)		
	司会	ありがとうございました。ここで2分間の審査及び集計時間を設けます。(2分間待ち) 以上で全てのコンテストのスピーチが終わりました。	計時係の合図を受けてから	
	司会	それでは、集計係の方、審査用紙の回収をお願いいたします。 また、計時係の方は、記録用紙を審査委員長にお渡しください。 ここで審査委員長と集計係は別室で集計作業に入ります。別室への移動をお願い致します。		演台を右後方等に移動

全国大会 日本語スピーチコンテスト進行シナリオ例（司会とコンテスト委員長の両方がいるケース）

	司会	<p>それではここで、コンテストの方へのインタビューと参加証授与を行います。インタビューを担当るのは、トーストマスターズクラブの　　です。</p> <p>(例)コンテストの皆様は一人ずつ壇上に上がり、インタビューののち　　コンテスト委員長より参加証をお受け取りください。</p> <p>ここから、写真撮影をされたい方は、ご自由にご撮影いただいて結構です。</p> <p>それでは、宜しくお願ひいたします。</p>		
	インタビュアー	<p>それでは　　さん、前へお越し下さい。</p> <p>(各コンテストの所属クラブとディビジョンを尋ね、インタビューを行う。コンテスト委員長が参加証を渡す。5人分繰り返す。最後に写真撮影。)</p> <p>コンテストの皆さん、ありがとうございました。お席にお戻りください。</p>	<p>参加証プレゼンテーター： コンテスト委員長 写真撮影</p>	<p>表彰アシスタントは参加証をコンテスト委員長に手渡す</p> <p>ステージ係は、コンテストがインタビュー後に壇上にきれいに並んでもらえるよう声をかけて補助をする</p>
	司会	(審査委員長からコンテスト委員長に結果の封書が渡されたことを確認してから)皆様、長らくお待たせいたしました。結果発表に移ります。	<p>審査委員長は司会席(コンテスト委員長)へ次の物を持参。</p> <p>結果　時間制限による失格者の有無 賞状</p>	
	司会	<p>結果発表は、　　コンテスト委員長より行います。</p> <p>表彰は、ディストリクト76ガバナー　　, Distinguished Toastmaster に</p> <p>に、トロフィーの授与は、国際理事　　, Distinguished Toastmaster にそれぞれお願いしております。</p> <p>様、　　様、壇上にお願い申し上げます。</p>		

全国大会 日本語スピーチコンテスト進行シナリオ例（司会とコンテスト委員長の両方がいるケース）

	コンテスト委員長	<p>ありがとうございます。 緊張の時が参りました。結果発表です。審査委員長の　さんより、審査結果をいただいております。</p> <p>最初に（時間制限による失格者がいらっしゃらなかったことをご報告いたします） (時間制限による失格者が　名いらっしゃいましたことをご報告いたします。)</p> <p>それでは、発表致します。（笑顔）</p> <p>年全日本日本語スピーチコンテスト 第3位は、　さんです。 おめでとうございます。（拍手）</p> <p>年全日本日本語スピーチコンテスト 第2位は、　さんです。 おめでとうございます。（拍手）</p> <p>それでは、　年全日本日本語スピーチコンテスト 優勝者は、 (ためる、会場がしーんとなったのを見計らっておもむろに、 でも楽しく)</p> <p>さんです。 おめでとうございます。（拍手）</p> <p>写真を撮られる方は前へお進み下さい。</p>	表彰・撮影	表彰アシスタントは、トロフィーと賞状をそれぞれ DG と国際理事に手渡す
	司会	<p>（撮影が終わったら） 受賞なさった皆様、おめでとうございます。 皆様、もう一度大きな拍手をお送りください。（拍手） コンテストの皆様はお席にお戻りください。</p>	受賞者全員で撮影	
	司会	<p>（会場が落ち着きを取り戻したところで） それでは、閉会にあたりまして、　トーストマスターズクラブの　よりご挨拶申し上げます。 (クラブ会長挨拶)</p> <p>本日ご参加下さいました皆様、関係者の方々、運営スタッフの皆さん、全ての方のおかげでコンテストが無事に運びましたことを心より感謝申し上げます。</p> <p>以上をもちまして、　年全日本日本語スピーチコンテストを閉会致します。 ありがとうございました。（拍手）</p>		

特記事項

本資料の使用にあたり、この特記事項を必ずお読みください。

本資料は、2010年2月に作成され、近年開催されたスピーチコンテストのシナリオを参考にしています。

本資料の目的は、スピーチコンテストのシナリオを統一化することではありませんのでご注意ください。資料を提供することにより、手元に資料がないクラブでも大きな負担や不安を抱えることなくコンテストの運営を行えることを目的としています。

したがって、本資料に記載されている手順や表現は変更可能であり、ご自身の責任において本資料をご利用ください。

2010年2月6日

Tamaki Noguchi (野口 珠希)
District 76
2009 District PR Officer